

愛される県民歌にしてね。

「火の国旅情」

作詩 中沢 昭二・岩代 浩一
作曲 岩代 浩一

「県民の歌」(坂井秀雄作詞・出田憲「作曲」)は、熊本国体(昭和二十五年)の前年に一般公募で採用され、長く親しまれています。

これに加え、県では、さらに「火の国旅情」も県民歌として、県民のみならず、広く愛唱していただくよう呼びかけていくことになりました。

この「火の国旅情」は、叙情豊か、な優しいメロディに乗せて県内各地が歌いこまれている、みなさんおなじみの歌です。



一、阿蘇は火の山 空の涯
何を祈って吐く煙
遠い神代の 愛の輝
那馬台の国に ながれてる
ながれてる ふるさとよ (阿蘇)

二、父も兄も父も見た
阿蘇の煙よ 野の涯よ
竜胆しずかに さ揺らげば
緑なす緑に 風わたる
風わたる ふるさとよ (阿蘇)

三、外輪山はめぐりて ちはやぶる
神の姿か 雲の海
阿蘇の神社 火の祭り
胸を燃やした まほろばの
まほろばの ふるさとよ (天津街道)

四、阿蘇路はるかよ暮れなすむ
肥後の大津の杉並木
剣の道を ひたすらに
独り武蔵は 鎮もれる
鎮もれる ふるさとよ (天草)

五、不知火かなし有明の
海に真赤な陽が沈む
パチレンの島 天草の
クルスマふしや 青い海
青い海 ふるさとよ (宇土・三角)

六、月のしずくの溶ける海
やがて五橋に星が降る
三角の町よ 港町
青い入江に 船が待つ
船が待つ ふるさとよ (山鹿)

七、蜩舞う夜のともしびは
よへほ踊りの 人の波
山鹿灯籠 湯の宿で
昔の人に 逢えそうな
逢えそうな ふるさとよ



八、いつか来た道 この道は
母を訪ねて白萩が
南の関や 北の丘
胸に旅情を 抱きしめる
抱きしめる ふるさとよ (玉名)

九、球磨のしづかに泣きながら
古城に独り君戀う
落ち行く先は 九州の
相良さびしや 霧が湧く
霧が湧く ふるさとよ (入吉)

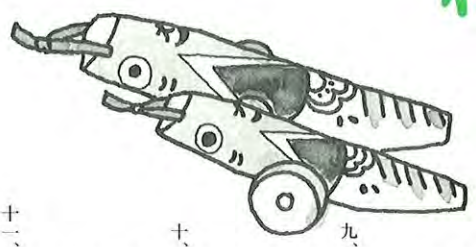
十、咲く花啼く鳥 そよぐ風
まなびやの道に級友の囁
夢路にたどるは旅の空
人吉の里よ 若き日の
若き日の ふるさとよ (入吉)

十一、照る日 曇る日 聞き馴れた
夢にやさしい 子守唄
五木の里の紅梅
咲いているだろう 父のまた
その父の ふるさとよ (水俣)

十二、思い出します水俣の
あはれは十九の恋でした
夢を見ました 泣きました
湯の尻の浜に 夏は行く
夏は行く ふるさとよ (八代)

十三、咲いているやら 彼岸花
母は今頃 い草刈り
海鳴り寄せる 八代は
ザボン色した 月も出る
月も出る ふるさとよ (菊池)

十四、古い社で手
合掌せ
二人で聴いた
山の音
槍は千本
菊池川
みゆる稲穂よ
晴れた日の
晴れた日の
ふるさとよ



十五、今は昔の語りぐさ
何のお月さん種たかろ
かすむは雲仙・鳥原か
はるか滔天の 夢を呼ぶ
夢を呼ぶ ふるさとよ (鹿尾)

十六、ひとつ登れば 峠の茶屋
ふたつ二人で 那古井の湯
みつみかには 小天色
河内おとめも 色をます
色をます ふるさとよ (益城)

十七、母なる姿 通潤の
石橋を映して緑川
しづか花咲く幸福は
益城の里に あふれ出る
あふれ出る ふるさとよ (熊本)

十八、花は花なれ 人は人
和歌に遺言せし 玉の露
夫人のまことは黒髪に
香るガラシヤと 語りつぐ
語りつぐ ふるさとよ (熊本)

十九、恋の命はかなしくも
水に美わし 水前寺
さらば夕日よ 金峰山よ
青春の行方に 雲を呼ぶ
雲を呼ぶ ふるさとよ (熊本)

二十、花は桜木 人は武士
徳ぶ 立田の桜山
時のながれよ ゆく影よ
紅い血潮に たぎりたつ
たぎりたつ ふるさとよ (熊本)

二十一、心ひとすじ 銀杏の
城は石垣 武者返し
森の都に 立ちつくす
雄々しき姿よ 武士の
武士の ふるさとよ (熊本)

二十二、風よ吹け吹け雲よ飛べ
越すに越されぬ田原坂
仰げば光る 天守閣
涙をためて ふりかえる
ふりかえる ふるさとよ (熊本)



大阪国際見本市で
豊コーナ大盛況。
四月二十一日から十日間、
第十六回大阪国際見本市が
開催され、百万人近い入場
者で賑わった。
生活産業館では、県と県
経済連が近畿
豊組合などの
協力で豊コー
ナーを初出展
し、八代から
かけつけた二
人の織娘が「くまもと表」
の製織を実演するなどPR。
見事に織りあがる自動織
機に人が集中し、連日大
盛況であった。

大阪だより くまもと豊表をPR。

○うり類出荷協議会開く。
四月二十四日、県と県経
済連共催により、中京、関
西地区の市場・仲卸・小売
等の関係者を招いて開催さ
れた。



○西武ライオンズ球場で
甘夏みかん、ネーブルの
プレゼント。
河内農協では、西武ライ
オンズに協賛して、四月十
七日、十八日の西武対近鉄
戦入場者の中から抽選で千
名に、甘夏み
かん三個とネ
ーブル二個入
袋をプレゼント
ト。フレッシ
ユな味覚とし
て大いに喜ばれ、宣伝とい
メージアップを図った。
○第三十回全国郷土の観
光と物産展開催される。
五月八日から十三日まで
の六日間、三越本店七階で
(株)全国物産観光幹旋機関連

○うり類出荷協議会開く。
四月二十四日、県と県経
済連共催により、中京、関
西地区の市場・仲卸・小売
等の関係者を招いて開催さ
れた。

○うり類出荷協議会開く。
四月二十四日、県と県経
済連共催により、中京、関
西地区の市場・仲卸・小売
等の関係者を招いて開催さ
れた。

○うり類出荷協議会開く。
四月二十四日、県と県経
済連共催により、中京、関
西地区の市場・仲卸・小売
等の関係者を招いて開催さ
れた。

東京大阪風通信

相次ぐ Uターン相談

四月二十三日から東京
大阪事務所が発足したUター
ンアドバイザー制度(県
外にいる高度技術者のUター

ン希望者に求人情報を提
供するもの)は、五月末で
既にそれぞれ約五十件近く
の照会や申し込み等があり、

企業側の求人確保と呼应し、
今後の成果に期待が寄せら
れている。

企業側の求人確保と呼应し、
今後の成果に期待が寄せら
れている。

企業側の求人確保と呼应し、
今後の成果に期待が寄せら
れている。

東京だより 西武ライオンズを みかんで応援!

国最大の夕刊
専門誌で、二
十二日版には、
「さわやか!
くまもとの風」
として五月号
の表紙の写真を掲載し、内
容等を紹介している。
他県の東京事務所や一般
の方から多数の問い合わせ
等があり、都内ではかなり
の反響があった。
(東京事務所)

大阪だより 八代の織娘、 くまもと豊表をPR。

産地側からは、雪害は受
けたが品質は
十分満足でき
る出来栄に
なっていると
説明。
市場・卸小
売側からは、
①選果選別の徹底
②計画に基づく安定した出
荷の励行
③食味の向上
などの要望、提言があった。
ちなみに、四月から五月
上旬までに京阪神地区に入
荷した本県産のうり類は、
プリンスメロン九一五トン
(対前年比五九%)、スイカ
一、五五九トン(対前年比
五七%)、市場に占めるシェ
アはいずれも九〇%。
安値の続く果実の中では
好価格で販売されている。
(大阪事務所)

健康メモ

冷房病にご用心!!

夏がやってきました。くまもと特有のむし
暑さで、身体の調子をくずしやすい季節です。
暑さに負けないように規則正しい生活をし、
献立や調理の工夫で食後をつけまわす。身体
を動かして気持ちよく汗を流すことも大事です
ね。

最近、冷房の設備が普及し、暑さをしの
ぎ、快適な生活を送るにはとても便利ですが、
しかし、暑かったり寒かったり繰り返す。
冷し過ぎ、長時間の冷房などは考えものです。
過度の冷房は、温度差に身体が順応でき
ないため、身体がだるい、食欲がない、腹痛
神経痛やめまいのような症状が出る冷房病とい
う新しい病気のものになります。

室内と外気の温度差は五度くらいまでに
し、ときには空気を入れ換えたり、直接冷た
い空気があたらないようにすると、場所によ
っては、下着や靴下などで加減するという、
ちょっとした心がけが必要です。

暑くなると、体温調節のため発汗作用も盛
んになり、水分の補給が必要になります。し
かし、必要以上に飲みすぎると胃腸の調子を
くずし、食欲不振に陥りますので注意しまし
よう。
(健康指導課長 本郷尚史)

